

食の安全サポーター情報配信（令和4年4月25日）

食の安全・安心の推進にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。今回は、「有毒植物による食中毒」についての情報を配信します。

【有毒植物による食中毒について】

有毒植物を山菜などと間違えて食べることによる食中毒が全国で多発しています。全国では、過去10年間で有毒植物を原因とした食中毒が約200件発生し、高齢者を中心に死者も発生しています。岡山県でも、ニラと間違えてスイセンを食べたことによる食中毒や、八角に似たシキミの実を食べたことによる食中毒が発生しました。

【有毒植物による食中毒を予防するために】

○食べられると確実に判断できない植物は、「とらない」「食べない」「売らない」

「人にあげない」ようにしましょう。

○山菜に混じって有毒植物が生えていることもあります。1本1本よく確認しましょう。

○家庭菜園や畑などで、野菜と鑑賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。

○食用の植物だと思っても、植えた覚えのない植物を食べるのはやめましょう。

○野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を受けてください。



○厚生労働省のホームページ（有毒植物による食中毒に注意しましょう）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yuudoku/index.html

バックナンバーはこちらから

<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-97596.html>

岡山県 食の安全サポーター情報

検索

